

令和6年12月12日

総務大臣殿

山口県下関市上田中町2丁目5番2号
株式会社コミュニティエフエム下関
代表取締役 熊丸 俊司

放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第1項第3号の規定により下記の書類を添えて提出します。

記

番組審議会議事録 第140回（2024年12月度(令和6年12月9日開催)

別紙

開催年月日 令和6年 12月9日(月) 12時より

開催場所 (株) コミュニティエフエム下関 2F会議室

委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 4名 / 欠席委員数 3名

出席 西川委員 坂東委員 本藤委員 三宅委員
欠席 磯部委員 岸本委員 森委員

放送事業者 熊丸 代表取締役社長 申 制作部プロデューサー

議 題

議事の概要

代表より挨拶

報告事項

事業動向などについて
番組制作について

審議内容

放送番組について

- ・災害時等における放送について

台風10号に伴う下関市内の状況について (一部)

【放 送】 8月30日(金) 7:30~7:40

出 演: 永谷青空 (スタジオ) 申 徹也 (レポート) 避難された市民のみなさん

● 開会あいさつ及び報告事項 熊丸代表取締役社長

～年末の慌ただしい中をご出席有難うございます。今朝は関門トンネル内の正面衝突事故が発生し、関門橋の工事に伴う車線規制も相まって複合渋滞となり周辺交通が一時マヒ状態となりましたが現在は徐々に解消へ向かっております。周辺道路や交通状況についてもラジオとSNSでお伝えしているところです。こういった時こそ地域ラジオ局の本領を発揮し、お役に立てるようしっかりやって参ります。

営業面では恒例となりました「ラジオから新年のご挨拶～声の年賀状」企画に毎年100件近い申し込みを頂いております。こちらについてもしっかりと取り組んで参ります。

● 報告事項 申プロデューサー

～道路通行止・交通関係の運転見合わせや不通、気象注意報・警報、火災発生、ダムの放流などについて、重要性の高い情報の順に生放送内で急ぎ、即時伝えるなどの取扱基準を設けてスタジオ内に掲示し、スタッフ誰もがいつでも的確にお伝え出来るようにしております。

● 審議 番組ダイジェスト聴取

・災害時等における放送について

台風10号に伴う下関市内の状況について（一部）

【放送】 8月30日（金）7：30～7：40

出演：永谷青空（スタジオ）申 徹也（レポート）避難された市民のみなさん

～台風第10号は本年8月29日朝、鹿児島県薩摩川内市付近に上陸、上陸時の中心気圧は955ヘクトパスカルと最強クラスでその後複雑な経路をたどりながら毎時15キロという非常にゆっくりとした速度で九州・四国地方を横断した後、9月1日正午に東海沖で熱帯低気圧となりました。下関市では29日正午に市内全域の土砂災害警戒区域に高齢者等避難措置が発令、最大で160名余りの方が最寄りの避難所を利用されました。人的被害はほとんどありませんでしたが建物の全壊、停電、がけ崩れや護岸崩壊などの物的被害、また道路の通行止や交通機関の乱れなどが発生しました。

カモンエフエムでは29日夜から当直が終夜情報収集に当たり台風の進路や被害の状況などをラジオ放送やSNSで発信、近隣ラジオ局と情報交換・相互出演を行いお伝えしました。

今回は30日朝オンエアした生放送の一部をお聴き頂きます。

● 審議・意見交換・番組を聴取して

西川委員)

～社協（社会福祉協議会）として災害発生時にはボランティアの受け入れ窓口となりますが情報入手や情報収集が重要となってきます。発災時には市の災害対策本部といかにコミュニケーションを密にしてゆくか、カモンFMさんも同様だと思います。

～余談ですが11月の海響マラソン前日（11月2日）は大雨で国道9号線が長い時間通行止となり大変でしたが、通行止の情報もそれほど多くなかった様な気がします。迂回路もほとんど無く。周辺道路は大混雑したようです。

熊丸) ～国道9号線は海響マラソンのコースにもなっており前日と言うことで準備にも支障が出ました。

申) ～カモンFMでは通行止に関して比較的早い段階でお伝えしましたが、当日は土曜日で生放送番組が少なく、初動はSNSでの発信となりました。緊急割込み放送設備は局外からも電話を使い放送が可能ですので対応してゆきたいと考えております。

～災害発生時の情報入手は弊社でも市の災害対策本部からがメインとなりますが出来るだけ多くの手段を取れるようにしておきたいと考えております。ラジオの聴取者からの情報も整理・確認しながらお伝えしてゆきたいところです。

坂東委員)

～放送を聞きまして過去の高潮で腰まで水に浸かったという市民のお話に怖さを覚えました避難の際には着の身着のまま、避難所には最小限の食糧を持って行くことなど、実際に経験された方の言葉は説得力があります。いざ避難をとれば介護をされている方、毎日飲む薬のこと、ペットをどうするかなど私も含め色々と考えてしまいます。

申) ～坂東様が挙げられた問題は全国的にも大きな課題で議論となっていますし、我々も日頃の放送で取り上げる機会を作り、聴取者からのご意見を頂きながら考えてゆきたいと思っております。

本藤委員)

～放送を聞き長府地区の高潮被害がそれほどのものであるとは知りませんでした。

私の地元である伊崎町も海に面しています。公民館で防災行事があり非常食の試食なども行われました、余談ですが最近の非常食は味が良かったです。

～声の年賀状の企画に関して、今年の集まり具合はどのようなのでしょうか。

私は印刷業ですので年賀状離れをひしひしと感じていますし、年賀状終いについても危惧をしています。「年賀状を出そう」という風潮があっても良いと思うのです。ラジオでも呼びかけて欲しいところです。

熊丸) ～「声の年賀状」今年の申込状況は横ばいと言ったところです。

申) ～年賀状は大切な風習ですし文化だと思います。これまで沢山出していた年賀状を本当に大切な方へ、手書きでしたためるといった事があっても勿論良いわけですし放送の中でもこの時期特に、取り上げてゆきたいと思っております。

三宅委員)

～11月の海響マラソン前日は私共もイベントを予定していました。大雨と言う事で会場を屋内へ変更し事無きを得ました。開催の可否や予定変更などを判断する際にTVやラジオの情報も参考にしています。災害情報の入手手段しても勿論、大いに頼りたいところです。

～災害時の情報手段であるカモンFMですが、インターネット放送もやっているわけでラジオ・ネットラジオを啓発するステッカーを自宅の冷蔵庫に貼っておけたらいいですね

熊丸) ～ネットラジオは下関市のアプリとの連携を以前提案致しました、残念ながら実現に至っておりませんが、今後も働きかけをして参ります。

申) ～啓発ステッカーは本当に良いアイデアです、考えてゆきたいと思います。弊社ではFMラジオ放送は霊鷲山の本局と華山の中継局、そしてインターネット放送が整備され災害発生時、互いに補完できるような運用体制となっています。また災害の際には様々なメディアが互いを補完し合うことになるわけで日頃より近隣局との連携にも取り組んで参りたいと思います。

以上の審議をいただき、13時20分に散会した。

審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日
なし

審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法

自社ホームページ (<https://c-fm.co.jp/>) への掲載

公表の内容公表年月日

令和6年12月12日

その他参考事項

なし